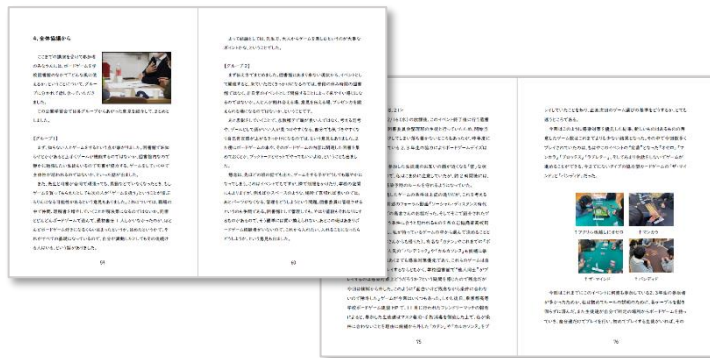


いま、ひそかに人気拡大中のボードゲーム。学校図書館はどう付き合っていく？

学図研埼玉支部 2020 年公開学習会記録集

学校図書館は、 ボードゲームを どう使えるか？

講演者 日向 良和、 生田 研一郎
学図研埼玉支部／編 2021 年 3 月 20 日発行



学校図書館は、
ボードゲームを
どう使えるか？

講師

日向 良和 (都留文科大学 准教授)
生田 研一郎 (中央大学杉並高等学校 教諭)

頒価
1000 円
送料込み

目
次

講演：図書館と『ゲーム』
講演：教育権場にボードゲームを取り入れることの意義
「埼玉支部での議論」報告
全体協議から
コロナ禍での「放課後ボードゲームデイズ」

「ゲームなんて」って、思考停止していませんか？

近年、ボードゲームが静かに注目をあつめています。コロナ禍における巣ごもり需要もあって、ボードゲーム人気は高まる一方。遊びの枠を超えて、町おこしや研修、教育に活用されることも、あるとかないか……。ボードゲームを取り入れる図書館も、ひそかに増えてきているようです。「ゲームなんて」という思いは一旦置いて、フラットな気持ちでボードゲームとの付き合い方を、一緒に考えてみませんか？

複数の切口で考える「図書館とボードゲーム」論！

コロナ禍でも使える！？ ボードゲームリスト付き

日向 良和 (ひなた よしかず)
都留文科大学准教授。『図書館とゲーム』日本図書館協会 (2018) の著者の一人。

生田 研一郎 (いくた けんいちろう)
中央大学杉並高等学校教諭。東京都高等学校ボードゲーム連盟会長。

ご購入・お問い合わせは
学図研埼玉支部まで！
gakutoken.saitama@gmail.com

学図研 HP 内の埼玉支部のページも
ご覧ください

